

## 平成 21 年度 地域密着型金融の取組み方針

金沢信用金庫は、平成 15 年 4 月以降の 2 次のアクションプログラムを通して、4 年に亘り事業再生、中小企業金融の円滑化や地域活性化など、地域密着型金融の取組みを積極的に推進してまいりました。平成 19 年 4 月以降は、時限的なアクションプログラムから恒久的な枠組みの中で推進すべき段階への移行に伴い、当金庫の経営理念にある、「金融という仕事を通して、地域経済の発展に貢献する」、「仕事を越えた幅広い社会活動を通して、地域社会づくりに貢献する」を念頭に取組みを続け、これからも地域の協同組織金融機関として「相互扶助・非営利」の精神の下、一層の地域社会の発展に貢献するべく努力してまいります。

なお、平成 21 年度につきましては、以下の項目に重点を置いて進めてまいります。

### 数値目標

項目	目標	20 年度実績
創業・新事業融資実行	50 件 500 百万円	65 件 557 百万円
経営改善計画策定率	90.0%	90.0%
経営支援先ランクアップ率	25.0% (3 ヶ年)	10.0% (1 ヶ年)
きんしん動産担保ローン実行	3 件	0 件
きんしんアタック 2 実行	1,000 百万円	1,225 百万円

### 具体的な取組み

#### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

##### (1) 創業・新事業支援

- ◆ 創業・新事業融資の推進継続
- ◆ 創業・新事業を志す事業者へのコンサルティング機能強化
- ◆ 創業データの蓄積・情報共有化による支援能力向上
- ◆ 日本政策金融公庫（国民生活事業）との共催による創業前後のお客様を対象とした経営セミナーの開催

##### (2) 経営改善、事業再生支援

- ◆ 取引先中小零細企業者への早期経営改善支援活動の実施
- ◆ 経営診断、経営改善施策の立案支援を伴う経営改善計画の策定支援
- ◆ 改善計画策定後の継続関与、コンサルティング活動の実施
- ◆ 成功事例、失敗事例の蓄積・情報共有化による支援能力の向上
- ◆ 石川県中小企業再生支援協議会、中小企業基盤整備機構を始め、税理士、経営コンサルタント等、外部支援機関との再生面での連携強化
- ◆ (社)発明協会石川県支部との知的財産権の活用支援での連携

##### (3) 事業承継支援

- ◆ M & A 各種手法を活用した事業承継の提案の推進
- ◆ 後継者不在等の事業承継問題を抱えるお客様への M & A マッチング支援の推進
- ◆ 地域力連携拠点である外部機関と連携した事業承継支援の推進

##### (4) その他

- ◆ 経済環境の急激な悪化を踏まえた取引先中小企業への円滑な資金供給の徹底

## 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

### (1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組み

- ◆ お客様の特性、ニーズに応じた多様な融資手法、融資商品の推進
- ◆ 動産担保融資「きんしん動産担保ローン」の推進
- ◆ 内部格付を反映した担保・保証に過度に依存しない商品である「きんしんアタック2」の推進

### (2) 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み

- ◆ 若手涉外担当、女性職員等の能力向上に資する取組みの実施
- ◆ 目利き能力の向上に資する外部研修会への職員の派遣
- ◆ 庫内外の講師による融資審査能力向上に資する研修会の実施

## 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

### (1) 地域全体の活性化、持続可能な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み

- ◆ しんきんビジネスフェア等によるビジネスマッチング支援の継続
- ◆ 信金中央金庫と㈱ぐるなびが共同で行う、食に関する企業間取引サイト「日本全国しんきん旨いもん地図」への参画を通じた取引先企業のIT活用支援、ビジネスマッチング支援
- ◆ 環境配慮型金融商品の推進
- ◆ 社会貢献型「きんしんエコロジー積金」(第2回)の発売
- ◆ きんしん環境財団等との連携による地域環境保全活動への参画
- ◆ 金沢星稜大学で寄付講座「実戦・地域金融論」の実施  
(全15回中11回で当金庫役職員が講師を担当)
- ◆ 多重債務者対策として旧債返済資金にも対応可能な個人向けフリーローン商品の発売

### (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ◆ ISO・プライバシーマーク認証取得支援を推進
- ◆ 「花いっぱい運動」による店周環境の美化活動の推進
- ◆ 「きんしんハートフル運動」を通じたCS活動の一層の推進